

決算報告



◆総合的所見

活力ある街であり続け、市民の皆さんが夢を語り、希望を叶えることができる「希望の街・下関」を実現するため、

▼未来へと躍進する街

▼力強く躍動する街

▼安全・安心の街

▼改革に挑む街

の4つの視点を柱とした諸施策を着実に実行しました。

その中でも、最重要施策として、子育て強力支援（Kids For Future）推進のため、妊娠・出産期から小・中学校、高校まで幅広く支援の充実を図るとともに、物価高騰対策を中心とした、事業者に対する事業継続支援や住民税非課税世帯に対する生活支援等を実施しました。

一般会計の歳入歳出差引決算額（形式収支）は、62億4450万円でした。このうち翌年度へ繰り越すべき財源は20億415万円、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は42億4035万円の黒字となりました。

決算書は、市HPや市役所本庁舎西棟1階、各総合支所、本庁各支所、各図書館で見ることが出来ます。

家計に例えると

収入 (歳入) ▷ローンの借入れ(市債) 新総合体育館整備の増 → 増加

▷預金引き出し(繰入金) 基金繰入金の増 → 大きく増加

▷不動産収入・利子(財産収入など) 収益事業収入の減 → 大きく減少

支出 (歳出) ▷食費・教育費・公共料金・生活用品費など(人件費・物件費)

新型コロナウイルス感染症予防等事業の減 → 減少

▷医療費(扶助費)

臨時特別給付金給付事業や1・2歳児・高校生等子育て応援給付金給付事業の増 → 増加

▷家の修繕・改築など(投資的経費など)

新総合体育館整備等の大型建設事業費の増 → 大きく増加

▷預金(積立金)

基金の積立金の減 → 大きく減少

名称	令和4年度	令和5年度	割合
給料(基本給)(市税)	13万2千円	13万7千円	24.1%
給料(諸手当)(各種交付金・地方交付税)	14万2千円	14万4千円	25.4%
パート収入(使用料・手数料など)	1万6千円	1万6千円	2.8%
親からの援助(国県支出金)	15万4千円	15万7千円	27.7%
ローンの借入れ(市債)	3万円	3万9千円	6.9%
預金引き出し(繰入金)	1万3千円	2万6千円	4.6%
不動産収入・利子(財産収入など)	7万6千円	2万7千円	4.8%
前月の残り(繰越金)	1万9千円	2万1千円	3.7%
合計	58万2千円	56万7千円	100.0%

名称	令和4年度	令和5年度	割合
食費・教育費・公共料金・生活用品費など(人件費・物件費)	16万2千円	14万8千円	27.3%
医療費(扶助費)	11万9千円	13万5千円	24.9%
ローン返済(公債費)	5万2千円	5万1千円	9.4%
子への仕送り(繰入金)	6万円	6万1千円	11.3%
交際費など(補助費など)	5万2千円	4万9千円	9.0%
家の修繕・改築など(投資的経費など)	5万3千円	8万2千円	15.1%
預金(積立金)	6万3千円	1万6千円	3.0%
合計	56万1千円	54万2千円	100.0%

※住民一人当たりへ換算した借金(市債現在高)は45万4千円、預金(基金残高)は12万4千円です(令和6年3月31日現在)

※令和5年度の一般会計歳入歳出決算額を、市の人口(245,275人/令和6年3月31日現在)で割り、算出しています

子育て強力支援

[主な事業]

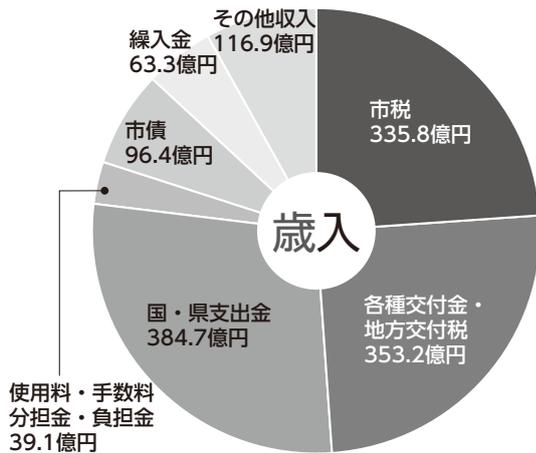
- ▷子ども医療費助成
- ▷学校給食費支援事業
- ▷妊娠出産子育て支援事業
- ▷子育てタクシー普及支援事業
- ▷1・2歳児・高校生等子育て応援給付金給付事業
- ▷子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

物価高騰対策

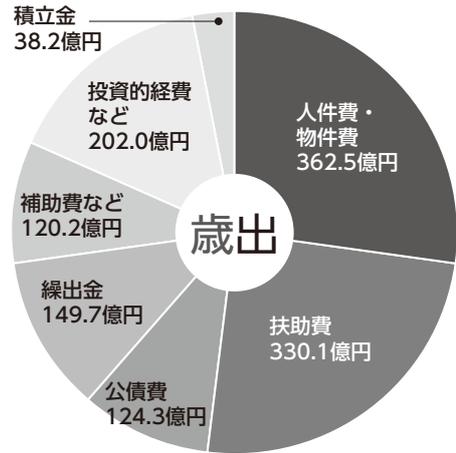
[主な事業]

- ▷高齢者・障害者施設等光熱費支援事業
- ▷住民税非課税世帯等に対する価格高騰重点支援給付金給付事業
- ▷低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業
- ▷肥料等高騰対策農業者支援事業
- ▷中小製造業事業者等支援事業
- ▷公共交通事業者事業継続支援事業
- ▷水道料金支援事業

歳入 1,389億4,168万円



歳出 1,326億9,718万円



基金・市債

名称	令和4年度	令和5年度
基金残高	299億2,290万円	303億2,067万円
市債現在高	1,136億6,184万円	1,112億3,691万円

資金不足比率

名称	令和4年度	令和5年度	経営健全化基準
資金不足比率	—	5.7%	20.0%

資金不足は病院事業会計(豊田中央病院)で発生しています。資金不足の解消に向け、経営改善に取り組んでいきます。

健全化判断比率

名称	令和4年度	令和5年度	早期健全化基準
実質公債費比率	10.0%	9.9%	25.0%
将来負担比率	41.0%	45.3%	350.0%

※資金不足比率 …事業規模に占める資金不足額の比率
 ※実質公債費比率…公債費などの比重を示す比率
 ※将来負担比率 …地方債残高のほか一般会計などが将来負担すべき実質的な負担をとらえた比率

主な取り組み

未来へと躍進する街



- 下関市立大学の魅力向上や地域貢献に資するため、新学部の設置に必要な校舎整備、総合大学化を推進しました。
- 中心市街地の渋滞緩和策として、課題を踏まえた対応方針と今後の施策を取りまとめ、交通円滑化対策実施計画を策定しました。

力強く躍動する街



- 海響館の長寿命化改修工事や新たな展示施設建設工事の契約を締結しました。
- 水産物の供給と販路拡大等を図るため、下関漁港南風泊地区の高度衛生管理型荷さばき所の建設工事を進めました。

安全・安心の街



- 持続可能で良質な医療提供体制の確保に向けて、公立・公的等4病院の再編・統合を検討。新下関市立病院に関する基本構想の策定を進めました。
- 防災拠点の機能も兼ねた新総合体育館の建設工事を進めるとともに、周辺照明設備や駐車場整備工事を行いました。

改革に挑む街



- 証明書交付の窓口で支払い時の市民負担の軽減や利便性向上を図るため、キャッシュレス決済を導入しました。
- 窓口で「手書きすること」の市民負担の軽減のため、各種証明書等の申請書作成機能を備えた窓口支援システム「書かない窓口」の運用を開始。